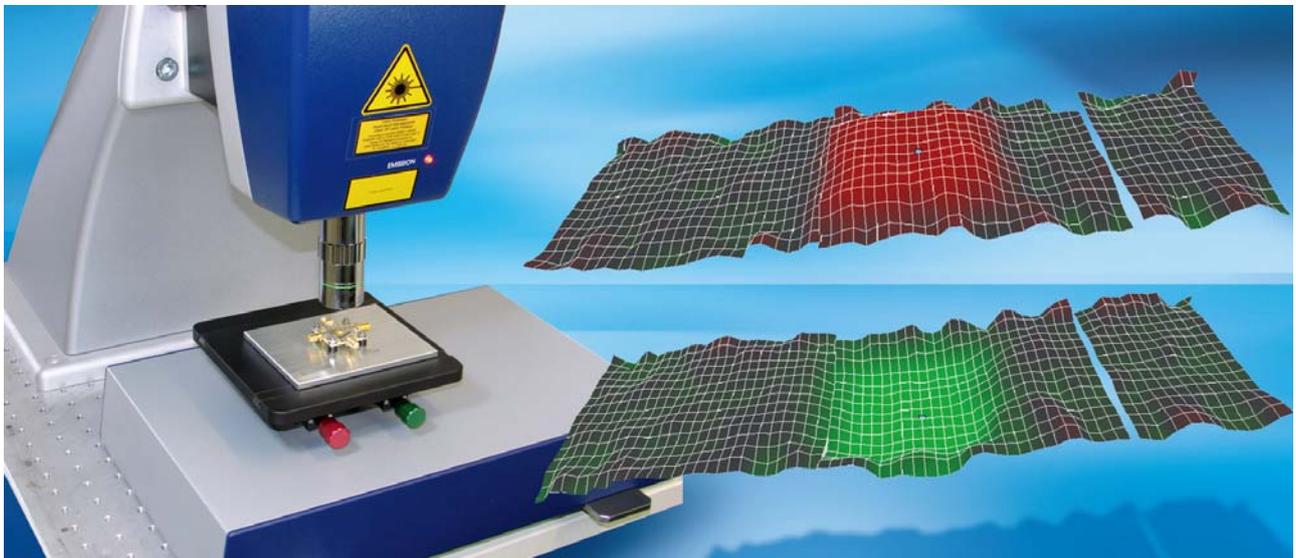


## 超高周波レーザドップラ振動計「UHF-120」、 最大測定周波数帯域が 1.2 GHz まで拡張

～ 従来の最大 600MHz から、ほぼ 2 倍の超高周波帯域が測定可能に～

光学計測のリーディング・カンパニーであるポリテックジャパン株式会社（横浜市港北区、代表者：高橋利彦）（以下、ポリテックジャパン）は、この度、「UHF-120 超高周波レーザドップラ振動計」（以下、UHF-120）の最大測定周波数が 1.2 GHz まで拡張したことを発表いたします。

UHF-120 は、RF-MEMS などのマイクロデバイスや超音波デバイスの動特性評価に最適な計測システムです。



### ■ マイクロデバイス開発・生産におけるレーザドップラ振動計の位置付け

MEMSに代表されるマイクロデバイスの動特性の測定は今日、開発段階における設計検証や、品質管理を目的としたウェハレベルでのルーチン測定のいずれにおいても、非常に重要度の高いタスクとなっています。こうした特性評価を目的とした測定においては、レーザドップラ振動計を用いた非接触での振動測定が必須となっています。その理由は、測定物に物理的な影響を与えず、計測可能周波数範囲全域を測定することで、過渡応答や減衰振動などの解析が可能となるためです。

### ■ UHF-120のメリット

ポリテックのこれまでの振動計ラインアップでは、最大測定周波数: 約24 MHz が上限となっていました。UHF-120 超高周波レーザドップラ振動計は2009年の発売当初、革新的な設計により、最大測定周波数: 600 MHzの測定性能を実現していましたが、今回の機能拡張により、最大測定周波数が1.2GHzまで拡張されました。これにより、より高周波のRF-MEMSやSAWデバイス・水晶振動子などの挙動を高精度・非接触で測定できるようになります。

## ■システム構成

UHF-120は、ヘテロダイン干渉計を振動センサとして利用します。その他に、測定を制御するコントローラ、データをデジタル復調するオシロスコープ、専用のソフトウェアを搭載しデータを処理するPCから構成されています。

## ■ 第21回 マイクロマシン/MEMS展にて実機を展示

ポリテックジャパンは今回の新発売に合わせて、「第21回 マイクロマシン/MEMS展」(2010年7月28日～30日、東京ビッグサイト 東5ホール、ブース番号F-05)にて、このUHF-120を実機展示いたします。

### 【 ポリテックジャパン株式会社について 】

代表取締役 : 高橋 利彦  
所在地 : 神奈川県横浜市港北区新横浜3-1-9 アリーナタワー 13F  
ホームページ : <http://www.polytec.co.jp>  
設立 : 2004年5月  
資本金 : 2000万円 (ドイツ本社 Polytec GmbH 100%出資)  
事業内容 : レーザ振動計などの光学計測装置およびその他の関連機器の輸入、販売  
光学測定機器の導入コンサルティング  
保守、定期点検、有償計測、技術者派遣などの技術サービスの提供 など

※ 製品の詳細については、ポリテックジャパン ホームページ ([www.polytec.co.jp](http://www.polytec.co.jp)) の「超高周波レーザドップラ振動計」ページをご覧ください。

以上

#### お客様・関係各社様からのお問い合わせ先

ポリテックジャパン株式会社  
営業部  
TEL: 045-478-6980  
[info@polytec.co.jp](mailto:info@polytec.co.jp)  
[www.polytec.co.jp](http://www.polytec.co.jp)

#### 報道関係のお問い合わせ先

ポリテックジャパン株式会社  
マーケティング部 須永 (すなが)  
TEL: 045-478-6980